



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月6日

上場会社名 ホシデン株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 6804 URL <http://www.hosiden.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古橋 健士 (TEL) 072 (993) 1010
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 本保 信二 配当支払開始予定日 ー
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	46,378	△45.7	1,571	△65.8	876	△80.1	473	△82.4
22年3月期第1四半期	85,388	△24.0	4,594	△34.8	4,395	△42.9	2,693	△44.1

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	6	95	6	37
22年3月期第1四半期	39	53	36	27

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	157,722	100,294	63.6	1,471	58			
22年3月期	163,982	101,802	62.1	1,493	70			

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 100,261百万円 22年3月期 101,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	15	00	—	15	00
23年3月期	—					
23年3月期(予想)		15	00	—	15	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	100,000	△40.8	2,800	△66.8	2,500	△67.2	1,400	△71.4	20	55
通期	272,000	△11.7	9,000	△22.9	8,700	△23.5	5,000	△28.7	73	39

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	72,710,084株	22年3月期	72,710,084株
23年3月期1Q	4,578,057株	22年3月期	4,577,758株
23年3月期1Q	68,132,132株	22年3月期1Q	68,135,746株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 平成22年5月11日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期とも本資料において修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成22年8月6日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(2) 本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予想であり、様々な潜在的リスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績は様々な重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。尚、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
セグメント別販売実績	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成22年4月～平成22年6月）の世界経済は、引き続き中国を中心とするアジア市場では好調を持続し、米国におきましても、緩やかな景気回復基調となりましたが、欧州での財政・金融不安や、各国政府の補助金期限の影響等により、先行きが不透明な状況となっております。

このような状況の下で、当社グループでは、薄型テレビ、デジタルカメラ等、デジタル家電関連、自動車・車載電装関連市場向けについては好調に推移いたしましたが、携帯電話を中心とした移動体通信関連、アミューズメント（ゲーム機器）関連向けが低調な推移となったことや、為替の円高基調により、全体としては厳しい推移となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、463億78百万円（前年同期比45.7%減）、営業利益は15億71百万円（前年同期比65.8%減）、経常利益は8億76百万円（前年同期比80.1%減）、四半期純利益は4億73百万円（前年同期比82.4%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの売上高の状況は次のとおりであります。

機構部品につきましては、アミューズメント関連部品等の減少により、358億20百万円（前年同期比52.6%減）となりました。

音響部品につきましては、携帯電話を中心とした移動体通信機器用部品の減少により、57億92百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

液晶表示素子につきましては、自動車関連用部品の増加により、28億81百万円（前年同期比54.8%増）となりました。

複合部品その他につきましては、自動車関連用部品、通信機器関連部品等の増加により、18億84百万円（前年同期比29.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の減少等により前連結会計年度末比62億59百万円減の1,577億22百万円となりました。又、負債につきましては、仕入債務の減少等により前連結会計年度末比47億51百万円減の574億27百万円となりました。

なお、純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したこと等により前連結会計年度末比15億7百万円減の1,002億94百万円となり、自己資本比率は63.6%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比71億67百万円増の550億28百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは95億83百万円の収入となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益8億79百万円、売上債権の減少123億25百万円、たな卸資産の増加19億47百万円、営業未収入金の減少5億11百万円、仕入債務の減少27億23百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは8億49百万円の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出8億38百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは11億3百万円の支出となりました。主な要因は、配当金の支払10億21百万円あります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想の修正に関しましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、今回の業績予想における為替レートにつきましては、1 USドル=90円を前提としております。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を適用しております。これによる経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

② 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,735	28,519
受取手形及び売掛金	50,531	63,749
有価証券	28,000	20,100
商品及び製品	4,840	4,754
仕掛品	3,073	2,973
原材料及び貯蔵品	11,072	9,917
その他	9,521	10,436
貸倒引当金	△78	△93
流動資産合計	134,695	140,357
固定資産		
有形固定資産	16,403	16,488
無形固定資産	352	382
投資その他の資産		
投資有価証券	3,930	4,748
その他	2,450	2,113
貸倒引当金	△110	△109
投資その他の資産合計	6,270	6,752
固定資産合計	23,026	23,624
資産合計	157,722	163,982

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,049	34,207
短期借入金	4,425	4,609
未払法人税等	282	133
その他	5,061	5,567
流動負債合計	39,819	44,519
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,025	10,027
長期借入金	9	9
退職給付引当金	6,662	6,691
その他	910	931
固定負債合計	17,607	17,659
負債合計	57,427	62,179
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	75,871	76,419
自己株式	△5,614	△5,614
株主資本合計	103,513	104,062
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	617	1,079
為替換算調整勘定	△3,869	△3,372
評価・換算差額等合計	△3,251	△2,292
新株予約権	32	32
純資産合計	100,294	101,802
負債純資産合計	157,722	163,982

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	85,388	46,378
売上原価	77,759	41,995
売上総利益	7,628	4,382
販売費及び一般管理費	3,034	2,811
営業利益	4,594	1,571
営業外収益		
受取利息	18	14
受取配当金	36	40
持分法による投資利益	0	0
その他	49	32
営業外収益合計	104	86
営業外費用		
支払利息	67	22
為替差損	233	754
その他	1	5
営業外費用合計	303	781
経常利益	4,395	876
特別利益		
固定資産売却益	1	1
貸倒引当金戻入額	—	7
新株予約権戻入益	0	—
特別利益合計	1	9
特別損失		
固定資産除売却損	6	5
投資有価証券評価損	14	—
その他	0	0
特別損失合計	21	6
税金等調整前四半期純利益	4,375	879
法人税、住民税及び事業税	1,155	243
法人税等調整額	526	163
法人税等合計	1,682	406
四半期純利益	2,693	473

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,375	879
減価償却費	1,152	1,034
売上債権の増減額 (△は増加)	16,351	12,325
たな卸資産の増減額 (△は増加)	7,379	△1,947
営業未収入金の増減額 (△は増加)	1,632	511
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,513	△2,723
その他	△212	△346
小計	20,166	9,732
利息及び配当金の受取額	50	51
利息の支払額	△78	△25
法人税等の支払額	△6,557	△216
法人税等の還付額	13	41
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,595	9,583
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	119	—
有形固定資産の取得による支出	△730	△838
その他	△65	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△676	△849
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△11,761	△81
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,022	△1,021
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,784	△1,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	152	△462
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	287	7,167
現金及び現金同等物の期首残高	29,221	47,861
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,508	55,028

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

セグメント別販売実績

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間	
	自 平成22年4月 1日 至 平成22年6月30日	
セグメントの名称	金額 (百万円)	構成比
機構部品	35,820	77.2%
音響部品	5,792	12.5%
液晶表示素子	2,881	6.2%
複合部品その他	1,884	4.1%
合 計	46,378	100.0%